

ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2007年8月号 田中ひでと書



地球を冷まそう！

～地球を思いやる小さな気持ちのつながりが大きなエコに～

打ち水大作戦 決行中！

期間：大暑（7/23）～処暑（8/23）

場所：自由

方法：水道水以外の水を使用しましょう。

（台所やシャワーの残り水、米のとぎ汁
プール水、雨水、川の水、など）

打ち水レポート

～山ノ内中学校の巻～

作戦名「Stop!温暖化」

隊 長 山本梨華子さん

場 所 山ノ内中学校前

感 想 川の水やあ風呂の水を使って打ち水をしました。打ち水をした後は涼しく感じ、温度を測ってみると2～3度温度が下がりました。体感すると同時に実際に温度の差を見ることができて良かったです。



“打ち水”は、誰にでもできる温暖化防止活動です。この夏、未来の地球のために、あなたも何か始めてみませんか。

新潟県中越沖地震 義援金募集

日赤山ノ内分区よりお知らせ

楓の湯、道の駅、地域福祉センターに募金箱を設置しております。
ご協力をお願いします。

* 福祉通信「ちからこぶ」は、再生紙を使用しています。

もっと役立つ！もっと身近に！

福祉の情報

介護者 リフレッシュ(一泊)

・参加者募集！

在宅の寝たきり等高齢者を介護されているみなさん、悩みや体験を話し合う交流の場に出掛け、日頃の介護疲れを癒し心身のリフレッシュをしませんか？（今回は年に一度の一泊旅行です）

【日 時】9月26日(水)～27日(木)

【場 所】黒部ダムと秘湯白骨温泉と飛騨大鍤乳洞の旅

【対象者】町内在住で現在在宅で寝たきり・認知症等高齢者の介護をしている方

【費 用】8,000円 【定員】20名 【申込み〆切】8月24日(金)

○まずはお問い合わせ下さい→電話33-1105 有線2038 (担当: 布施谷)

希望の旅

・参加者募集！

「みんなで見に行こう！キグレNEWサーカスを！」

松本市制施行100年を記念して松本市で開催される「キグレNEWサーカス」は、空中アコロバットや一本鋼渡り、動物ショーなど、スリルや感動がいっぱい。また、子どもをテーマに描かれた絵画が著名な「安曇野ちひろ美術館」も見学します。奮ってご参加ください！

【日 時】10月4日(木)

【場 所】キグレNewサーカス(松本公演)と安曇野ちひろ美術館

【対象者】重度の障がいをお持ちの方、並びにその介護者、事業の協力者

【費 用】5,500円 【定員】35名 【申込み〆切】8月31日(金) 定員になり次第〆切

○まずはお問い合わせ下さい→電話33-1105 有線2038 (担当: 布施谷)

地区懇談会

地区懇談会では、昨年に引き続き社会福祉協議会の事業を説明させていただいくと同時に、各地区の様々な福祉課題をお聞きしたいと考えてあります。9月頃から各地区にあわせ、地域の皆さんと直接お話をできればと思っておりますのでご協力をお願いします。

今朝は社協が手掛ける「地域福祉活動計画」策定にもふれていきたいと思います。



社協会費 納入のお願い

「ふれあいと夢をひろげる福祉の町づくり」をめざし、多くのボランティア活動や、区・相等での福祉活動、また生徒や児童による福祉活動が継続されています。こうした活動をサポートし、地域福祉の一端を担うため社会福祉協議会の会員制度にご協力・ご賛同下さいようお願い申し上げます。

納入期間 8月9日(木)～9月14日(金)

納入方法 各区連絡員及び伍長(頭組長)様を通じて納入。又は社協(33-1105)へ連絡

年会費 一般会員 1,000円 町内世帯主

賛助会員 3,000円 町内居住の個人

特別会員 20,000円 住所は問わず一般の社会福祉の増進に貢献いただける個人

法人会員 10,000円 町内に住所を有し社会福祉の増進に貢献いただける法人・企業・商店

○ご不明な点はお問い合わせ下さい→電話33-1105 有線2038 (担当: 中山)

社協新理事

町議会より2名新理事が推薦され任命されました。

佐藤 武士 (町議会社会文教常任委員会委員長)

水嶋 信一 (町議会社会文教常任委員会副委員長)

このひとに注目
田中 ひでとさん



今月の表題を書いて下さったのは、山ノ内町出身の歌手の田中ひでとさん。

この町に生まれて良かった
これからも山ノ内町、
応援します。よろしくね～！

先日の夏祭りでのステージや、ふれあい広場などに出演して下さったので、すっかりおなじみの顔に！
山ノ内町を題材にした曲「俺のふる里」好評発売中です！

News

平成19年7月2日(月) バイキング昼食

社協デイサービス



デイサービス利用者のみなさんのお楽しみとなっている、山ノ内町調理師会によるバイキング昼食は、今年度2回目。町内の旅館などの調理師さんたちによる本格的な味に舌鼓を打ちました。

調理師会の荒川会長さんは、「高齢者ということで献立には気を使っています。事前に社協の栄養士と打合せを重ね、当日はそれぞれ担当の品を決めて朝から下準備をしてきます。デイサービスでのバイキング昼食は近隣でもめずらしく、みんなに喜んでもらえたら…」と話されていました。次回は、9月に開催の予定です。お楽しみに！

毎月第1・3金曜日 午後1:30~ 脳元気教室 開催中

町受託事業



今年度から開催中の、町からの受託事業「脳元気教室」では、少し脳みそを使う頭の体操ゲームや料理や創作活動など、思考を凝らした内容となっています。

町内に住まいの65歳以上で特定高齢者に認定された方を対象に、利用料は1回300円。会場までの送迎をさせていただきます。

(注1) 特定高齢者とは、要支援及び要介護状態になる恐れのある高齢者です。特定高齢者に認定されると、町の地域包括センターを窓口に、市区町村が実施する運動機能の向上や閉じこもり予防、口腔機能の向上など各種「介護予防プログラム」を受けることができます。

町内介護保険事業所の紹介 その13

居宅介護支援事業所 山ノ内町社会福祉協議会

山ノ内町大字平野3371-2
電話: 33-1105
FAX: 33-8413
E-mail: info@honobono-shakkyo.or.jp
ケアマネージャー数: 9名
経営主体: 山ノ内町社会福祉協議会
代表者: 稲原 正幸

居宅介護支援事業所とは、介護支援専門員(略:ケアマネジャー)の事業所です。

ケアマネージャーは、介護保険の認定を受けられた方の介護に関する相談・助言を行い、ご本人やそのご家族の要望・希望に沿ったケアプランを作成し、各種サービス(デイサービス・ヘルプサービスなど)の調整を行います。

ご本人の自立支援を目標に、細かなことにも耳を傾け、ご本人やご家族と密に連絡を取り、サービス調整し在宅生活を支援していきます。

管理者 佐藤 文子さん

明るい笑顔で、ご利用者とご家族に喜んでいただけるような
ケアマネージャーを目指します



(上段右から)

石井けさせ代、久保田秀子
小瀬時子、一山はつみ

(中段右から)

米沢公江、青木澄子

(下段右から)

池田未奈、佐藤文子
小林光美

～社協の予定～

8月

9	木	・ほのぼのランチ
10	金	・いきいきこどもプラザ(プール・打ち水) 親子夏休みボランティア体験教室 【よませ活性化センター】 とりで街道散策とネイチャーゲーム他
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	・結婚相談
15	水	
16	木	
17	金	・脳元気教室
18	土	
19	日	町老人クラブ連合会 男性の料理教室 [10:00 福祉センター]
20	月	
21	火	・結婚相談 ・点字ボランティア講座6
22	水	・お花を楽しむ会[13:30~ 福祉センター]
23	木	・ほのぼのランチ・社協理事会[13:30~] 町老人クラブ連合会
24	金	第25回 ゲートボール大会 [8:00 やまびこ広場屋外GB場]
25	土	母子会 ふれあいの旅
26	日	・本郷ふれあいの日
27	月	
28	火	・結婚相談 ・点字ボランティア講座7
29	水	県身体障害者福祉大会 [大町市]
30	木	
31	金	町ライオンズクラブ北信例会 社会福祉寄贈式

9月

1	土	・町防災訓練
2	日	
3	月	
4	火	・結婚相談 ・点字ボランティア講座8
5	水	県社会福祉大会 [上田市]
6	木	・ほのぼのランチ

社協 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通じちからこぶ 平成19年8月9日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穂3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷

平成19年度 日本赤十字社 寄付金及び社費 ご協力ありがとうございました

寄付金 1,491,826円 (3,689件)
社費 131,297円 (58件)

合計 1,623,123円 (H19/7/9現在)

お寄せいただいた寄付金及社費は日本赤十字社を通じ、国内外の救援救護活動等に役立てさせていただきます。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



編集後記

何を語る実は妊娠です。そう、マタニティ。
たゞ今妊娠6ヶ月。あなたの中では小さな命が日々成長してくれているようで、あなたもほっこり。

これまで大きな病気もしたことがなく、健康一番できた私もちょっと異常な体になり、周りのみなさんの気遣いややさしさをとてもありがたく感じる毎日です。世の中には、「マタニティマーク」というのがあるようですが体型の変わらない妊婦には、周囲の人にお知らせするため活用したいところです。身隣マークももちろんそうですが、自分がどんな状態かを知らせ、周りの人もそれに気づき心を配る…。コレ、世の中の基本であり一番大切なことだなって実感しています。(ま)